

つながろう

OKITAMA

機関紙



連合置賜

2023年3月14日

統一地方選挙特別号

連合山形置賜地域協議会

発行責任者: 船山勇幸

〒992-0042

米沢市塩井町塩塚 1-1

米沢地区勤労者福祉会館内

第20回統一地方選挙

県議選告示の 3月31日(金)より始まる!!

県・市・町議会議員選挙 推薦7名全員の当選を勝ち取ろう!!

【推薦候補予定者全員の当選に向けて】

連合山形置賜地域協議会

議長 船山勇幸



日頃より連合山形置賜地域協議会の活動に対しご理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。

令和5年も3月となり年度末のあわただしい季節になりました。とりわけ私たち連合にとっては、賃金（ベースアップ）を決定する「春季生活闘争」という一年で最も重要な時期であります。

このような時期ではありますが、4月には「全国統一地方選挙」がやって来ます。私たち連合では方針の一つに「すべての労働者の立場に立った働き方の改善」を掲げています。このような課題に対しては、労使間の交渉だけでは改善することは難しく、国会による法制化や各地方議会での条例化が無ければ「働き方の改善」が進まないのも事実です。この課題を前進させ私たち労働者の待遇を改善し「生活水準の向上」をめざすには連合推薦議員の協力が不可欠です。

4月9日投開票の県議選では米沢選挙区「木村忠三氏」、長井市・西置賜郡選挙区「青木彰榮氏」、4月23日投開票の市町村議員選挙では米沢選挙区「小久保広信氏」、島貫宏幸氏、「太田克典氏」、長井選挙区「平井直之氏」、白鷹選挙区「関千鶴子氏」各候補の当選に向け、連合山形置賜地域協議会が丸となり全力で頑張ります。

「2023全国統一地方選挙」推薦候補予定者7名全員の当選に向け、構成組織の皆さんのお力添えをお願いし代表してあいさついたします。

第20回統一地方選挙 各選挙区推薦者一覧

4年に一度行われる全国一斉統一地方選挙は今年で20回目の節目を迎え、自治体議会議員を改選する大事な選挙です。

連合山形と置賜地域協議会は、働くものの声を県・市・町議会へ届けるべく、各議会選挙区において立候補予定者7名の推薦を以下のとおり決定しました。

各候補予定者の紹介については次ページ以降に掲載しました。支持拡大に向け、絶大なるお力添えをお願い致します。



自治体選挙区	氏名	現職	置賜地協推薦決定日	連合山形推薦決定日
山形県議会 米沢市区	きむら ちゅうそう 木村 忠三	5期	1月18日(火)	2月10日(金)
山形県議会 長井市・西置賜郡区	あおき しょうえい 青木 彰栄	2期	1月6日(金)	2月10日(金)
米沢市議会	こくほ ひろのぶ 小久保 広信	4期	12月20日(火)	2月10日(金)
米沢市議会	おおた かつのり 太田 克典	2期	1月18日(火)	2月10日(金)
米沢市議会	しまぬき ひろゆき 島 貴 宏幸	2期	12月20日(火)	2月10日(金)
長井市議会	ひらい なおゆき 平井 直之	新人	2月15日(水)	3月17日(金) ※予定
白鷹町議会	せき ちづこ 関 千鶴子	5期	1月18日(火)	2月10日(金)

【山形県議会議員選挙】



■置賜地区対象選挙区：米沢市，長井市・西置賜郡，南陽市，東置賜郡

告示日 2023年 3月31日(金) 投開票日 2023年 4月 9日(日)

【市議会議員選挙】



■置賜地区対象選挙区：米沢市，長井市

告示日 2023年 4月16日(日) 投開票日 2023年 4月23日(日)

【町議会議員選挙】



■置賜地区対象選挙区：白鷹町，川西町，小国町

告示日 2023年 4月18日(火) 投開票日 2023年 4月23日(日)

【山形県議会議員米沢市区立候補予定者】

木村 忠三(きむら ちゅうぞう)

現職5期 無所属



【主な略歴】

- 1965年 7月14日生 57歳
- 1984年 3月 私立米沢中央高等学校卒業
- 1989年 3月 札幌学院大学法学部卒業
- 1989年 4月 建設機械販売商社、興業会社等民間企業勤務
- 2003年 4月 県議会議員選挙初当選（連合推薦）
- 2007年 4月 県議会議員選挙2期目当選（連合推薦）
- 2011年 4月 県議会議員選挙3期目当選（連合推薦）
- 2015年 4月 県議会議員選挙4期目当選（連合推薦）
- 2019年 4月 県議会議員選挙5期目当選（連合推薦）

【山形県議会議員長井市・西置賜郡区立候補予定者】

青木 彰榮(あおき しょうえい)

現職2期 無所属



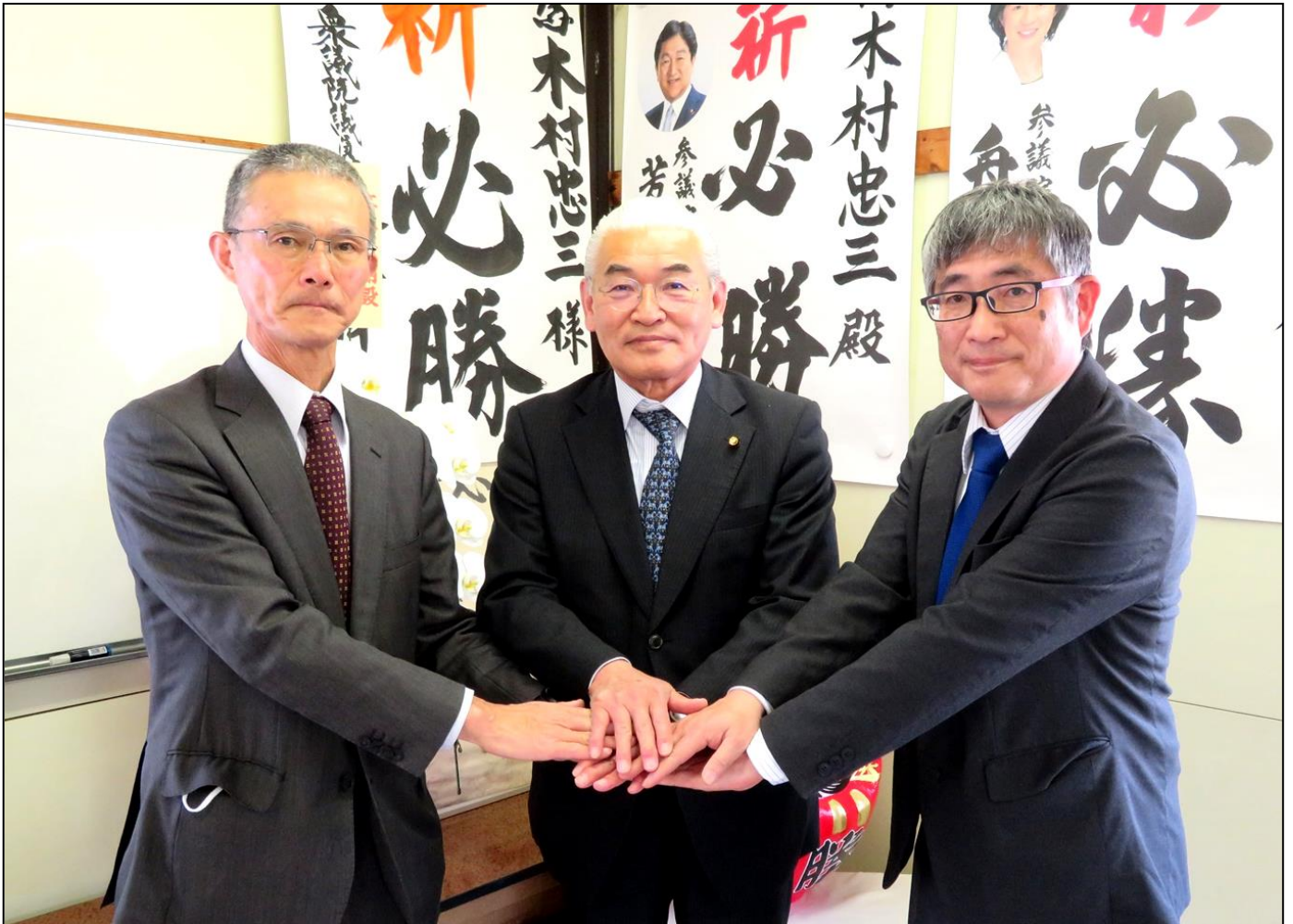
【主な略歴】

- 1953年12月20日生 69歳
- 1971年 3月 県立荒砥高等学校卒業
- 1991年 4月 白鷹町議会議員選挙初当選（5期連続当選）
白鷹町議会議長3年6ヶ月
- 2015年 4月 山形県議会議員選挙初当選
- 2019年 4月 山形県議会議員選挙2期目当選（連合推薦）
- 子ども若者支援対策特別委員会委員長
置賜広域病院企業団議会議員
山形県立荒砥高等学校同窓会長 等歴任

【米沢市議会議員立候補予定者】

小久保 広信(こくぼ ひろのぶ)

現職4期 無所属(自治労組織内候補予定者)



【主な略歴】

- 1959年12月24日生 63歳
- 1978年 3月 県立米沢工業高等学校繊維工学科卒業
- 1981年 3月 山形大学工業短期大学部繊維工学科卒業
- 1982年 4月 米沢市役所入職
- 2007年 4月 米沢市議会議員選挙初当選 (連合推薦)
- 2011年 4月 米沢市議会議員選挙2期目当選 (連合推薦)
- 2015年 4月 米沢市議会議員選挙3期目当選 (連合推薦)
- 2019年 4月 米沢市議会議員選挙4期目当選 (連合推薦)
- 米沢市職員労働組合 副執行委員長

【米沢市議会議員立候補予定者】

太田 克典(おおた かつのり)

現職2期 無所属(自治労組織内候補予定者)



※2月23日開催の春闘学習懇談会後に撮影

【主な略歴】

- 1960年 2月22日生 64歳
米沢興譲館高等学校、山形大学人文学部卒業を経て1982年米沢市役所入職
- 2006年 山形県市町村職員共済組合議員
- 2008年 山形県市町村職員共済組合議員(2期)
- 2012年 自治労山形県本部自治研部長、自治研センター事務局長(専従)
- 2015年 4月 米沢市議会議員選挙初当選(連合推薦)
- 2019年 4月 米沢市議会議員選挙2期目当選(連合推薦)
- 米沢市職員労働組合副執行委員長

【米沢市議会議員立候補予定者】

島貫 宏幸(しまぬき ひろゆき)

現職2期 国民民主党推薦



【主な略歴】

- 1967年 3月27日生 55歳
- 1984年 3月 県立置賜農業高等学校卒業
- 1984年 4月 米沢電線(株) 現フジクラ電装(株)入社
- 1993年 天ぷら「花むら」経営
- 2001年 ギャラリーラウンジ「フェアリー」経営
- 2001年 米沢商工会議所青年部入会
- 2009年 米沢商工会議所青年部会長
- 2015年 4月 米沢市議会議員選挙初当選 (連合推薦)
- 2019年 4月 米沢市議会議員選挙2期目当選 (連合推薦)

【長井市議会議員立候補予定者】

平井 直之(ひらい なおゆき)

新人 無所属



【主な略歴】

- 1971年 2月 8日生 52歳
- 1989年 3月 山形県立米沢工業高等学校卒業
- 1989年 4月 マルコン電子(株) (現ケミコン山形株) 入社
- 2023年 3月 ケミコン山形(株) 退社予定
- ケミコン山形労働組合 執行委員長
- 電機連合西奥羽地方協議会元副議長
- 電機連合山形地域協議会元副議長
- 連合山形元執行委員, 連合山形置賜地域協議会元副議長
- 連合山形西置賜地区連絡会元代表 等歴任

【白鷹町議会議員立候補予定者】

関 千鶴子(せき ちづこ)

現職5期 無所属



【主な略歴】

- 1957年12月31日生 65歳
- 1976年 3月 県立荒砥高等学校卒業
- 2004年10月 白鷹町議会議員補欠選挙初当選
- 2007年 4月 白鷹町議会議員選挙2期目当選
- 2010年10月 白鷹町長選挙落選
- 2011年 4月 白鷹町議会議員選挙3期目当選
- 2015年 4月 白鷹町議会議員選挙4期目当選 (連合推薦)
- 2019年 4月 白鷹町議会議員選挙5期目当選 (連合推薦)
- 産業建設常任委員長 等歴任

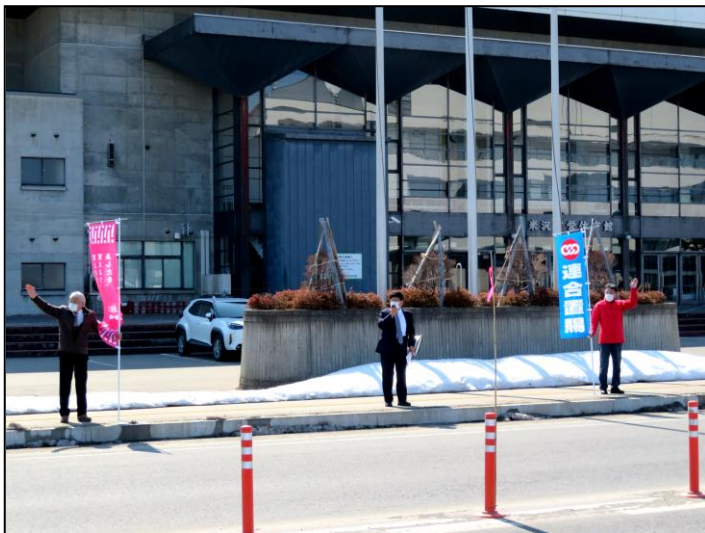
全国一斉 Action! 36街宣行動と

県内一斉 米沢労働基準監督署へ要請行動を行いました

会社が時間外労働（残業）をさせるためには「36協定（労働基準法第36条）の締結」が不可欠です。しかし山形県内での36協定締結率は5割に満たず、無締結のまま違法に時間外労働をさせている可能性があり、また4月1日からは、「月60時間を超える時間外労働の法定割増率（50%以上への引き上げ）」が中小企業にも適用される為、サービス残業や長時間労働を是正して、すべての職場で『より良い働き方』を実現していくため36協定の締結が必要不可欠となります。その為、『Action36!』と称して3月6日全国一斉行動として街宣行動を実施し、定例議会中にもかかわらず、米沢市議団の小久保広信氏・太田克典氏・島貴宏幸氏も駆けつけていただき、それぞれ市民の皆さんへ訴えていただきました。

また、翌3月7日（火）には、山形県内一斉行動の一環として「長時間労働の是正と36協定の締結促進に向けた要請」を舩山議長より米沢労働基準監督署青山署長へ要請文を手交しました。

連合置賜地協は引き続き労働基準監督署とも連携を密にしながら、全事業所36協定の締結実現と長時間労働の是正に向け取り組んで参ります。



【3月6日(月)米沢市役所前での街宣行動】



【舩山議長より青山署長へ要請文を手交】

【編集後記】

2020年2月以降、全国で猛威を振った新型コロナウイルス感染症に対する感染対策が、段階的によりやく緩和されてきました。正確には季節性インフルエンザなど同等の「5類」に5月8日(月)から移行する事を政府が決定し、マスク着用についてもこれまで、屋内においては原則マスクの着用が推奨されていましたが、3月13日(月)からは「個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とする」とされ、学校の卒業式においても各学校の判断に委ねられ、卒業生が様々な感想を述べているのが印象的でした。

そんな中、山形県労福協の取り組みとして置賜地域内各高校の3年生を対象とした「労働出前講座」をさせていただきました。この3年生達は、中学卒業から今日まであらゆる貴重な経験の機会に際し我慢を強いられながらも頑張ってきたとても強い子達なのだと思います。4月からの制限の無い新生活は、明るく輝かしいものであって欲しいと切に願うばかりでした。

いよいよ連合運動も段階的に制限が緩和され、2019年までの様な取り組みが再始動されつつあります。まずは地区リーダーが4年ぶりに再開されますが、初めて取り組む役員も多く不慣れな中での活動となりますので、構成組織の皆さまからのご理解と絶大なご協力をお願い申し上げます。(事務局)